

回答 I D : —

問 18; ご本人様が行方不明になった当時の認知症の程度について、もっとも近いものを教えて下さい	1. 自立 (認知症ではなかった)
	2. 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にはほぼ自立している
	3. 日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
	4. 日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。
	5. 日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
	6. 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする
	7. わからない
問 19; ご本人様が行方不明になった当時の身体状況について、もっとも近いものを教えて下さい	1. 自立
	2. 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない
	3. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ
	4. 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する
	5. わからない

回答 3 : ご本人の医療・介護状況に関して (その 2)

F. 行方不明となった当時のご本人様の医療、介護に関して、できるだけ記入して下さい。(行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載してください)	
当時のご本人様が受けていた治療について、できるだけ記入して下さい	
問 20; お薬による治療について教えて下さい (複数回答可)。また、行方不明になる前の 1ヶ月間に新しいお薬をもらったり、お薬の量などが変わったりしたことがありますか (複数回答可)	① 当時、飲んでいたお薬
	1. アリセプト (ジェネリック含む) 2. レミニール 3. リバスタッチ・イクセロンパッチ 4. メマリー 5. 向精神薬 6. 漢方薬 7. その他 8. 飲んでいなかった 9. わからない
	② 行方不明になる前の 1ヶ月間に、お薬に変化がありましたか
	1. 新しいお薬をもらった (お薬名あるいは病名) 2. お薬の量が変わった (変化の内容) 3. とくに変化はなかった 4. 飲んでいなかった 5. わからない
薬物について特に記すべき事があれば、下に記入して下さい	

回答ID： -

問21；お薬以外の治療について 教えてください 自由記載（リハビリなど）	
問22；当時、直前の1年間における入院に関して教えてください（複数回答可）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症の診断のために入院したことがあった 2. 認知症の治療のために入院したことがあった 3. 認知症以外の病気や怪我の治療のために入院したことがあった 4. 入院はしていなかった 5. 入院はしたが、詳しくはわからない 6. わからない <p>入院について特に記すべき事（回数や期間等）があれば、下に記入して下さい</p>

回答4：認知症の診断に関して

G. 認知症の診断に関して、できるだけ記入して下さい。（行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載してください）	
問23；行方が分からなくなった当時、認知症が診断されていた、あるいはあなたや介護する方から、その疑いがもたれていましたか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疑いも診断もされていなかった 2. 疑いはあったが診断されていなかった 3. 診断されていた 4. わからない
問24；現在は、認知症と診断されていますか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症と診断されていない 2. 他界している 問27に進んでください 3. わからない 4. 認知症と診断されている（診断日：平成 年 月頃）
問25；診断は誰がしましたか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神科医 2. 神経内科医 3. 老年科医 4. 上記1～3以外の認知症に関する専門的な医師 5. その他の医師 6. わからない
問26；診断名について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症とだけ診断されている 2. アルツハイマー病 3. 脳血管性認知症 4. レビー小体型認知症 5. 前頭側頭型認知症 6. その他
問27；認知症の疑いを持ったのはいつ頃ですか（⇒具体的な年齢も分かれば教えてください）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 成人前 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代 9. 90歳代～ 10. わからない <p>⇒（ ）歳頃</p>

回答ID : -

問28 ; 認知症の疑いをもってから受診するまで、どのくらいでしたか	1. ~1年 2. 1~3年 3. 3~6年 4. 6~9年 5. 9~12年 6. 12~15年 7. 15年以上 8. 受診していない 9. わからない
H. 行方不明となった当時の医療機関の通院状況について、できるだけ記入して下さい	
問29 ; 当時の医療機関への受診状況について	1. 当時通院していた 2. 当時往診を受けていた 3. 当時入院中であった 4. 受診歴はあったが中断していた 5. わからない
問30 ; 当時の医療機関の診療科の詳細について (複数回答可)	1. 精神科 2. 神経内科 3. 老年科 4. 1~3以外の認知症を専門とする科 5. 1~4以外の科 6. わからない

問31 ; 可能でしたら、当時の認知症 (疑いを含む) の程度に関して、下記の「FASTにおける特徴」と「臨床的特徴」をお読みの上、もっとも近い「番号 (1~7)」に○を付けて下さい。番号は次頁にもあります。

番号	FASTにおける特徴	臨床的特徴
1	主観的および客観的機能低下は認められない	5-10年前と比較して職業あるいは社会生活上、主観的および客観的にも変化は全く認められず支障を来すこともない。
2	物の置き忘れを訴える。喚語困難	名前や物の場所、約束を忘れていたりすることがあるが年齢相応の変化であり、親しい友人や同僚にも通常は気がつかれない。複雑な仕事を遂行したり、込み入った社会生活に適応していくうえで支障はない。多くの場合正常な老化以外の状態は認められない。
3	熟練を要する仕事の場面では機能低下が同僚によって認められる。新しい場所に旅行することは困難	初めて、重要な約束を忘れてしまうことがある。初めての土地への旅行のような複雑な作業を遂行する場合には機能低下が明らかになる。買い物や家計の管理あるいはよく知っている場所への旅行など日常行っている作業をするうえでは支障はない。熟練を要する職業や社会的活動から退職してしまうこともあるが、その後の日常生活の中では障害は明らかとはならず、臨床的には軽微である。
4	夕食に客を招く段取りをつけたり、家計を管理したり、買い物をしたりする程度の仕事でも支障を来す。	買い物で必要なものを必要な量だけ買うことができない。誰かがついていないと買い物の勘定を正しく払うことができない。自分で洋服を選んで着たり、入浴したり、行き慣れている所へ行ったりすることには支障はないために日常生活では介助を要しないが、社会生活では支障を来すことがある。単身でアパート生活している老人の場合、家賃の額で大家とトラブルを起こすようなことがある。
5	介助なしでは適切な洋服を選んで着ることができない、入浴させるときにもなんとかなだめすかして説得することが必要なこともある。	家庭での日常生活でも自立できない。買い物をひとりですることはできない。季節にあった洋服を選んだりすることができないために介助が必要となる。明らかに釣り合いがとれていない組合せで服を着たりし、適切に洋服を選べない。毎日の入浴を忘れることもある。なだめすかして入浴させなければならぬにしても、自分で体をきちんと洗うことはできるし、お湯の調節もできる。自動車を適切かつ安全に運転できなくなり、不適切にスピードを上げたり下げたり、また信号を無視したりする。無事故だった人が初めて事故を起こすこともある。きちんと服が揃えてあれば適切に着ることはできる。大声をあげたりするような感情障害や多動、睡眠障害によって家庭で不適応を起こし医師による治療のかかわりがしばしば必要になる。

6	(a). 不適切な着衣	寝巻の上に普段着を重ねて着てしまう。靴紐が結べなかったり、ボタンを掛けられなかったり、ネクタイをきちんと結べなかったり、左右間違えずに靴をはけなかったりする。着衣も介助が必要になる。
	(b). 入浴に介助を要す。入浴を嫌がる	お湯の温度や量を調節できなくなり、体もうまく洗えなくなる。浴槽に入ったり出たりすることもできにくくなり、風呂から出た後もきちんと体を拭くことができない。このような障害に先行して風呂に入りたがらない、嫌がるという行動がみられることもある。
	(c). トイレの水を流せなくなる	用を済ませた後水を流すのを忘れて、きちんと拭くのを忘れる。あるいは済ませた後服をきちんと直せなかったりする。
	(d). 尿失禁	時に (c) の段階と同時に起こるが、これらの段階の間には数ヶ月間の間隔があることが多い。この時期に起こる尿失禁は尿路感染やほかの生殖泌尿器系の障害がよく起こる。この時期の尿失禁は適切な排泄行動を行ううえでの認知機能の低下によって起こる。
	(e). 便失禁	この時期の障害は (c) や (d) の段階でみられることもあるが、通常は一時的にしろ別々にみられることが多い。焦燥や明らかな精神病様症状のために医療施設を受診することも多い。攻撃的行動や失禁のために施設入所が考慮されることが多い。
7	(a). 最大限約 6 語に限定された言語機能の低下	語彙と言語能力の貧困化はアルツハイマー型認知症の特徴であるが、発語量の減少と話し言葉のとぎれがしばしば認められる。更に進行すると完全な文章を話す能力は次第に失われる。失禁がみられるようになると、話し言葉は幾つかの単語あるいは短い文節に限られ、語彙は 2、3 の単語のみに限られてしまう。
	(b). 理解し得る語彙はただ 1 つの単語となる	最後に残される単語には個人差があり、ある患者では はい という言葉が肯定と否定の両方の意志を示すときもあり、逆に いいえ という返事が両方の意味をもつこともある。病期が進行するに従ってこのようなただ 1 つの言葉も失われてしまう。一見、言葉が完全に失われてしまったと思われてから数ヶ月後に突然最後に残されていた単語を一時的に発語することがあるが、理解し得る話し言葉が失われた後は叫び声や意味不明のぶつぶつ言う声のみとなる。
	(c). 歩行能力の喪失	歩行障害が出現する。ゆっくりとした小刻みの歩行となり階段の上り下りに介助を要するようになる。歩行できなくなる時期は個人差はあるが、次第に歩行がゆっくりとなり、歩幅が小さくなっていく場合もあり、歩くときに前方あるいは後方や側方に傾いたりする。寝たきりとなって数ヶ月すると拘縮が出現する。
	(d). 着座能力の喪失	寝たきり状態であってもはじめのうち介助なしで椅子に座っていることは可能である。しかし、次第に介助なしで椅子に座っていることもできなくなる。この時期ではまだ笑ったり、嘔んだり、握ることはできる。
	(e). 笑う能力の喪失	この時期では刺激に対して眼球をゆっくり動かすことは可能である。多くの患者では把握反射は嚥下運動とともに保たれる。
	(f). 昏迷および昏睡	アルツハイマー型認知症の末期ともいえるこの時期は本疾患に付随する代謝機能の低下と関連する。


回答ID : -

回答5 : 行方不明の状況に関して (その1)

I. 行方不明となった当時のご本人様の状況に関して、できるだけ記入して下さい。	
いわゆる徘徊について	
問32 ; 徘徊が始まったのは認知症の疑いを持ってから何年位ですか	1. ~3年 2. 3~6年 3. 6~9年 4. 9~12年 5. 12~15年 6. 15年~ 7. わからない
問33 ; これまでに行方不明になった回数、1年間の平均回数を教えてください	1. 1回 2. 2回 3. 3回 4. 4~10回 5. 11~20回 6. 21回以上 7. わからない
	平均 () 回/年
	当時の徘徊について特に記すべき事 (頻度や期間等) があれば記載して下さい
今回の行方不明の当時の状況について (行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載して下さい)	
問34 ; 季節はいつですか	1. 春 2. 夏 3. 秋 4. 冬 5. わからない
問35 ; 時間帯はいつですか	1. 0~4時 2. 4~8時 3. 8~12時 4. 12~16時 5. 16~20時 6. 20~24時 7. わからない
問36 ; 当時、どなたが介護をしていましたか (複数回答可)	1. 配偶者 2. 子 3. 親 4. その他親族 5. ケアサービス従事者 6. その他 (下に記載して下さい) 7. わからない
	介護者について特に記すべき事 (介護負担が大きかった、交代で行っていた、ご本人が独りだけで過ごす時間帯があったなど) があれば以下に記載して下さい
問37 ; 介護者のうち、どなたかは、行方不明となる危険を感じていましたか	1. 感じていた 2. 感じていなかった 3. わからない
	危険の認識について特に記すべき事 (誰が、どのような点でなど) があれば以下に記載して下さい

回答ID : -

回答5 : 行方不明の状況に関して (その2)

問34～37で記載した今回の行方不明の当時の状況に関して、できるだけ記入して下さい。(行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載してください)	
問38 ; 当時、行方不明となった場所に関してお答えください	1. 自宅から 2. わからない  問40へ
	3. 自宅付近から 4. それ以外から
問39 ; 自宅以外の場合にその状況に関して、わかる範囲でお答えください	1. 商店などの衆人のいる施設内 2. 人通りの多い路上 3. 人通りの少ない路上 4. その他()
	5. わからない
問40 ; 何をしている時でしたか	1. 散歩などいつも決まった行動中
	2. わからない
	3. それ以外 (以下に自由記載)
問41 ; 誰かと一緒でしたか (複数回答可)	1. 一人だった 2. 配偶者と一緒 3. 子と一緒に 4. 親と一緒に
	5. その他親族と一緒に 6. ケアサービス従事者と一緒 7. その他
	8. わからない
詳細について特に記すべき事があれば以下に記載して下さい	
問42 ; 行方不明になりそうな兆候はありましたか (複数回答可)	1. いつもの散歩や外出 (ドライブなどを含む) からの帰りが遅かった
	2. 以前までの仕事を行おうとした (例えば出勤しようとした)
	3. 家にいても「帰宅」しようとした
	4. 落ち着きがなく、歩き回ったり、何か繰り返すような動きをしていた
	5. 浴室、寝室、台所といった慣れた場所わからなくなった
	6. 友人や家族 (昔の友人も含む) の所在をたずねるようになった
	7. 趣味や家事をしようとしても、何もできていないことがあった
	8. まるで新しい環境にいるような、当惑した様子だった
	9. 何となくいつもとは違っていた
	10. 全くそのような兆候はなかった
	11. わからない
(兆候について、自由に記載して下さい)	

回答 I D : —

回答 5 : 行方不明の状況に関して (その 3)

<p>今回行方不明になる直前の状態に関して、できるだけ記入して下さい (わかる範囲で結構です)。(行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載してください)</p>		
<p>問 4 3 ; 症状について右のようなことがありましたか 記憶障害とは、もの忘れや物覚えの悪さなど、記憶に関して問題がある場合などです。見当識障害は、今が何年何月の何時なのか、場所はどこにいるのか、といった自分の状態がよくわからなくなるような場合などです。判断力の低下は、してはいけないことや、しなければならないことの区別ができなくなるような場合です。このような症状が中核症状とよばれています。 せん妄については、そういう状態であると医師から診断されていれば、記載して下さい (複数回答可)</p>	<p>1. 記憶障害、見当識障害、判断力の低下などといった認知症の中核症状が変動していた</p>	
	<p>2. せん妄になっていた</p>	
	<p>3. 明らかな症状の変化はないが、介護者の入院・転居などといった、ご本人の症状に影響を与えるような変化があった</p>	
	<p>4. 特にかわりはなかった</p>	
	<p>5. その他 (以下に自由記載) 6. わからない</p>	
<p>症状について特に記すべき事があれば以下に記載して下さい</p>		
<p>問 4 4 ; 認知症の症状について、あてはまるものがあれば○をつけて下さい (複数回答可)</p>	<p>1. 幻視・幻聴 2. 妄想 3. 昼夜逆転 4. 暴言 5. 介護への抵抗 6. 徘徊 7. 火の不始末 8. 不潔行為 9. 異食行動 10. 性的問題行動 11. その他 () 12. とくになかった 13. わからない</p>	
	<p>1. 内科的な病気になった (例、おしっこ感染症、心不全が急に悪くなった) 2. 外科的な病気や怪我をした (例 転倒して骨折した) 3. 身体の活動が変化した ➡ i. 低下 ii. 増加 4. 栄養の摂取に問題が生じた ➡ i. 嚥下障害 ii. 摂食障害 5. その他 () 6. 特にかわりはなかった. 7. わからない</p>	
<p>問 4 5 ; ご本人様の病気や怪我などについてわかる範囲で記載して下さい (複数回答可) 嚥下障害; 一般に飲みこみに問題があることをいいます 摂食障害; 一般に飲みこむ動作など、体の動きには問題がないはずなのに、食べられないことをいいます</p>	<p>身体症状に関して特に記すべし (詳細など) を以下に記載して下さい</p>	
<p>問 4 6 ; 何か対策をとっていらっしゃいましたか (複数回答可) (註) SOS ネット (SOS ネットワーク) とは、高齢者が行方不明になった時などに、地域の関係団体等が捜索に協力して、すみやかに発見保護するしくみなどを指します。地域によっては独自の名称で呼ばれていることもあります (以下、同様)。</p>	<p>1. 戸締りを厳密に行っていた</p>	
	<p>2. ご本人の様子をいつも注意してみるようにしていた</p>	
	<p>3. センサーを設置した</p>	
	<p>4. 近隣の人に、異常を発見したら知らせてもらうよう依頼していた</p>	
	<p>5. GPS などの位置情報検出器を使用していた</p>	
	<p>6. SOS ネットなど、自治体が行っている取り組みへ登録した</p>	
	<p>7. その他 ()</p>	
	<p>8. 特に何も行っていなかった 9. わからない</p>	
<p>対策に関して特に記すべき事があれば (詳細など) 以下に記載して下さい</p>		

回答その6：行方不明の状況に関して（その4）

行方不明発生から発見にいたる経緯について、できるだけ記入して下さい。（行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載して下さい）	
問47；行方不明になった後、警察へ行方不明者届が出されるまでの期間はどのくらいでしたか	1. 当日 2. 翌日 3. 3～4日目 4. 1週間以内 5. 1か月以内 6. それ以上（ ） 7. わからない
問48；警察以外で、捜索活動はいつ開始されましたか	1. 当日開始された 2. 翌日開始された 3. 3～4日目に開始された 4. 1週間以内に開始された 5. 1か月以内に開始された 6. それ以上の期間内で開始された（ ） 7. わからない 8. 行われなかった
問49；警察以外で捜索活動に参加した方はどなたでしたか（複数回答可）	1. 地方自治体職員 2. 地域の消防団 3. ケアサービス従事者 4. 地域で既に存在していたSOSネットワークなどの組織 5. 近隣住民 6. 家族 7. その他（ ） 8. いなかった 9. わからない (捜索活動の詳細がわかれば記載して下さい)
問50；行方不明発生後、発見されるまでの期間はどのくらいでしたか	1. 当日 2. 翌日 3. 3～4日目 4. 1週間以内 5. 1か月以内 6. 半年以内 7. 1年以内 8. 1年以上（ ） 9. わからない
発見された状況に関して、できるだけ記入して下さい	
問51；ご本人様の状態に関して	1. 普段と変わりはない 2. 衰弱していたが歩行は可能だった 3. 衰弱し歩行不可能だった 4. 亡くなっていた
問52；発見された場所に関して（県以外の都道府県の場合は「都外」と読み替えてください）	1. 自宅の付近 2. 自宅の付近よりは遠いが近所 3. 2より遠いが、およそ普段移動する範囲 4. 3より遠いが町村内 5. 4より遠いが、県内 6. 県外 7. わからない
問53；発見した方はどなたでしたか	1. 実際に捜索に参加した者（具体的に ） 2. ご本人が自力で帰宅した 3. 届出した家族 4. 上記以外 （自由記載 ） 5. わからない
問54；発見にあたって地域のSOSネット等は有効でしたか	1. 有効であった 2. 有効でなかった 3. SOSネット等はなかった 4. SOSネット等は利用しなかった 5. わからない

回答ID： —

問55；発見に至る過程で特に記すべき項（地域の取組の働き、マスメディアの関与等）があれば、以下に自由に記載してください

回答その7：行方不明の状況に関して（その5）

J. 発見後の経過に関して、できるだけ記入して下さい。（行方不明が複数回ある場合には最後の回に関して記載してください）

発見時に亡くなっていた場合		
問56；亡くなった時期は、行方不明となった日の何日後と推定されていますか	1. 当日 2. 翌日 3. 3～4日目 4. 1週間以内 5. それ以上（ ） 6. わからない	
問57；もし死因が判明していれば、記載可能な範囲で記入して下さい（自由記載）		
発見時に生存していた場合		
問58；その後の経過について教えてください	発見後の経過を教えてください	1. 治療が必要で入院した
		2. 治療は必要なかったが入院した
		3. もともとの居住地へ帰った
		4. もともとの居住地では受け入れが困難なため施設に入所した
		5. その他（ ）
		6. わからない (詳細がわかれば記載してください)
	現在の状況を教えてください	1. もともとの居住地にいる
		2. 施設に入所している
		3. 入院している
		4. 他界した（平成 年 月）
		5. その他（ ）
		6. わからない (詳細がわかれば記載してください)

回答ID : -

問59 ; その他、発見後の経過について 特に記すべき事があれば記載して下さい	(自由記載)

ご協力ありがとうございました。記入漏れが無いかご確認の上、
『同意書』とともに返送用封筒でご返送ください。